

（注）本報告書は、調査研究費を補助した「三鷹市活性化のための調査研究事業」の一環として実施されたものであり、その内容については、本報告書の「調査研究費の活用状況」の項を参照してください。

協働研究事業報告書

三鷹市活性化のための インターネットガイドシステムの構築

検証期間：2008年11月22日～2009年2月28日

加藤晋也

三鷹市活性化のための調査研究事業「インターネットガイドシステムの構築」の一環として、2008年11月22日から2009年2月28日まで、三鷹市活性化のための調査研究費を補助した「三鷹市活性化のための調査研究事業」の一環として実施されたものであり、その内容については、本報告書の「調査研究費の活用状況」の項を参照してください。

2008年11月22日～2009年2月28日

三鷹市活性化のための調査研究費を補助した「三鷹市活性化のための調査研究事業」の一環として実施されたものであり、その内容については、本報告書の「調査研究費の活用状況」の項を参照してください。

2008年11月22日～2009年2月28日

三鷹市活性化のための調査研究費を補助した「三鷹市活性化のための調査研究事業」の一環として実施されたものであり、その内容については、本報告書の「調査研究費の活用状況」の項を参照してください。

2008年11月22日～2009年2月28日

1. 協働研究事業の概要

2008年10月に国土交通省の外局として「観光庁」が設置された事により、各自治体における観光事業政策の強化が求められている。現在、大小含め50カ所以上の観光ポイントを掲げる三鷹市について、更なる集客および活性化を実現するため、インターネット技術と携帯電話を利用した新しいガイドシステム「みたかウォーキングガイド」を構築した。また、三鷹都市観光協会にて来訪者に対してガイドの告知とアンケートの配布を実施し、モニタリングを行った。

2. 幹事(申請)団体のプロフィール

氏名： 加藤晋也

生年月日： 1971年6月28日生まれ（37歳）

住所： 三鷹市在住

1991年渡米、バークリー音楽大学卒業。

帰国後、ギタリストとして数々のレコーディングに参加。作曲、編曲も手がけ、最近ではネットラジオやインターネットでの配信を目的としたデジタルコンテンツ(Podcast)なども制作。その後、通信系企業に入社し、企画を担当。

2008年三鷹ネットワーク大学主催のSOHOベンチャーカレッジに参加し、起業を決意。同年に退社し、地元での活動や独自の制作を中心としたデジタルコンテンツ制作会社を設立すべく現在に至る。

代表作：

2008 TOKYO FM「夏だ！ラジオだ！バイノーラル祭りだ～」

・立体音響を採用したラジオドラマの音響効果を担当

2007 フジテレビドラマ「ファーストキス」

・挿入歌のギターバージョン

2006 久木田薫アルバム「GHIBLI the Classics」参加

3. 協働研究事業参加団体のプロフィール

- ・以下の5社とともに協働研究事業を実施した。

① 株式会社コスモサイエンス	所在地： 新宿区
事業内容： WEB 制作、サーバー管理など	
役割： ホームページ作成 ドメイン管理 サーバー管理	

② アドフォクス株式会社	所在地： 青梅市
事業内容： 補聴器や計測器、マイクロフォンなどの製造、販売	
役割： マイクほか録音機材のレンタル	

③ みたか観光協会	所在地： 三鷹市
事業内容： 三鷹市の都市観光の推進	
役割： 窓口来訪者への告知およびマップの配布、アンケート調査の実施	

④ 三鷹ネットワーク大学	所在地： 三鷹市
事業内容： 市民向けのイベントやセミナーなどを開催し、地域のまちづくりや新事業創出など産業の活性化を図る NPO 法人	
役割： 市報での告知および企画	

⑤ 有限会社オフィスもり	所在地： 三鷹市
事業内容： 主に声優のマネージメントを手がける芸能プロダクション	
役割： ナレーション録音 録音スタジオのレンタル	

4. インターネットガイドの新規性と社会的背景について

これまでの音声ガイドは、地方の観光スポットなどでよく見られるような、専用機を用いたものが中心で、室内向けのもが多く存在する。「みたかウォーキングガイド」は専用機を必要とせず、普及率の高い、携帯電話での利用を可能とした。携帯電話を利用する事で場所を選ばず、時間の指定も無く、ユーザ自身が気軽に好きなときに楽しむことができる。また、QRコードを採用する事で携帯操作時の煩わしさを極力排除し、音声ファイルのダウンロードまでに3工程程度にとどめた。QRコードは近年徐々に広まりつつあり、多くの広告媒体などで見ることができる。

5. 協働研究事業の詳細

- ・ 期間： 2008/11/22～2009/2/28
- ・ 場所： 三鷹駅～みたかの森ジブリ美術館(風の散歩道)
- ・ 距離： 約 1.6km(片道) 徒歩 15 分
- ・ ガイドポイント：

No.	名称	時間	ナレーション
①	風の散歩道	1'15	女性
②	玉川上水	1'29	男性
③	玉鹿石	1'19	男性
④	沙羅舎	1'15	女性
⑤	カフェ・マグノリア	1'18	男性
⑥	コア	1'19	女性
⑦	むらさき橋	1'17	女性
⑧	山本有三記念館	1'18	男性
⑨	カパリスン	1'12	女性
⑩	ポキショップ風の駅	1'07	男性
⑪	井の頭公園	1'14	男性

- ・ システム： ・ 携帯電話 (docomo, au, Softbank)
- ・ WEB サーバーおよびサイト

- ・地図(A4ヨコ)
- ・QRコード
- ・専用サイト: <http://www.guide1.e-mitaka.jp/index.htm>
- ・操作方法: マップ右上のQRコードを携帯のバーコードリーダーで読み込み、サイトにアクセスする。案内に従い該当の音声ファイルをダウンロードする。

① ガイドマップ
QRコードの確認



② QRコードを読み込み
サイトへアクセス

③ 音声ファイルの
ダウンロード

④ 各ガイドポイントの No.を
クリック。ガイドを楽しむ。

- ・データ仕様：各キャリア毎に異なる。

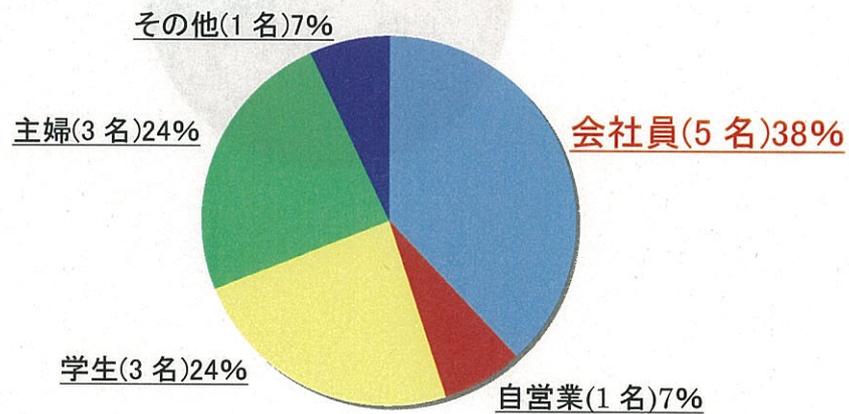
	Docomo	Au	Softbank
ファイル形式	.3gp	.3gp2	.3gp
ビットレート	24kh	24kh	24kh
オーディオ	ステレオ	ステレオ	ステレオ
ファイルサイズ	200kb～400kb		
再生時間	1'00"～1'30"程度		

- ・ダウンロード時間：約5～10秒
- ・モニター：「みたか都市観光協会窓口」および「ポキショップ風の駅」にて告知を行い、マップの配布とアンケート調査を実施。
- ・アンケート質問内容：
 - Q1.あなたの職業は？
 - ・会社員 ・自営業 ・学生 ・主婦 ・その他
 - Q2.年齢は？
 - ・～10代 ・20代 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代～
 - Q3.性別は？
 - ・男 ・女
 - Q4.ご利用の携帯電話会社は？
 - ・docomo ・au ・softbank
 - Q5.携帯電話の操作について
 - ・簡単 ・普通 ・難しい
 - Q6.音声ガイドの内容について
 - ・面白い ・ふつう ・つまらない
 - Q7.今後、聴いてみたいガイドはどれですか？
 - ・観光スポット ・美術館 ・博物館 ・お店 ・企業
 - Q8.その他ご意見やご要望をお聞かせください。

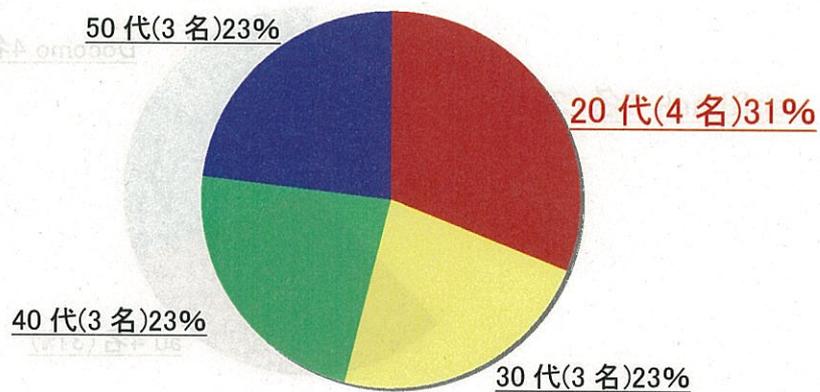
6. 実験結果

- ・アクセス数: PC 839 携帯 177 (2009年2/28現在)
- ・アンケート実施: 有効回答 13名
- ・アンケート結果:

Q1.あなたの職業は？

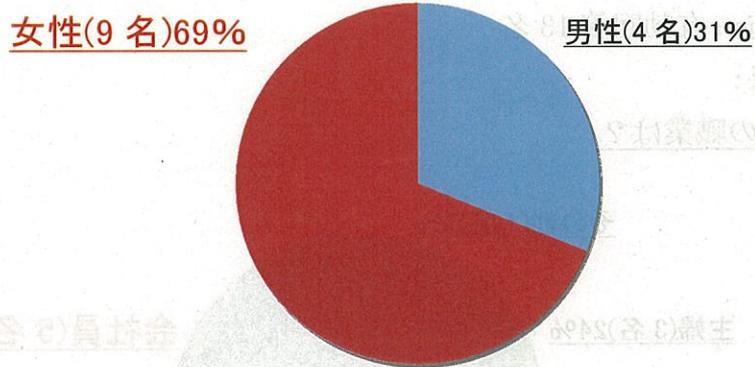


Q2.年齢は？

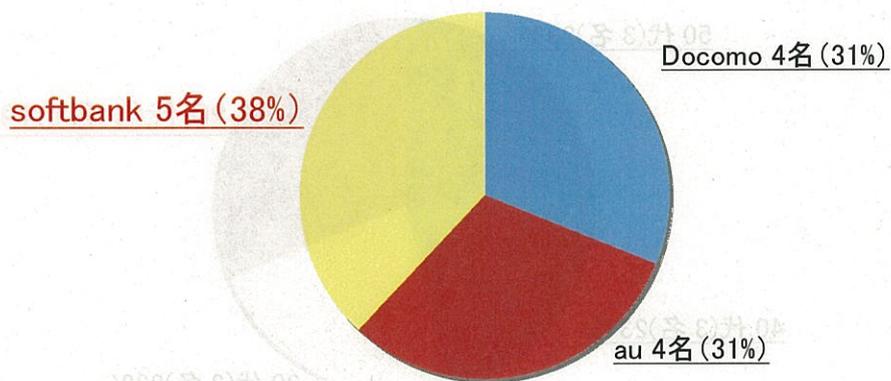


比較的携帯電話をよく使う、会社員、学生、主婦が中心。10代、60代を除いては年代別の差は見られない。

Q3.性別は？



Q4.ご利用の携帯電話会社は？



利用者は圧倒的に女性が多い。キャリア別に見るとほぼ同数だった。

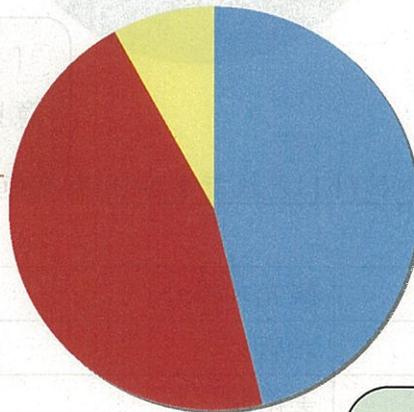
Q5.携帯電話での操作について

(38%) 普及

難しい 1名(8%)

普通 6名(46%)

簡単 6名(46%)

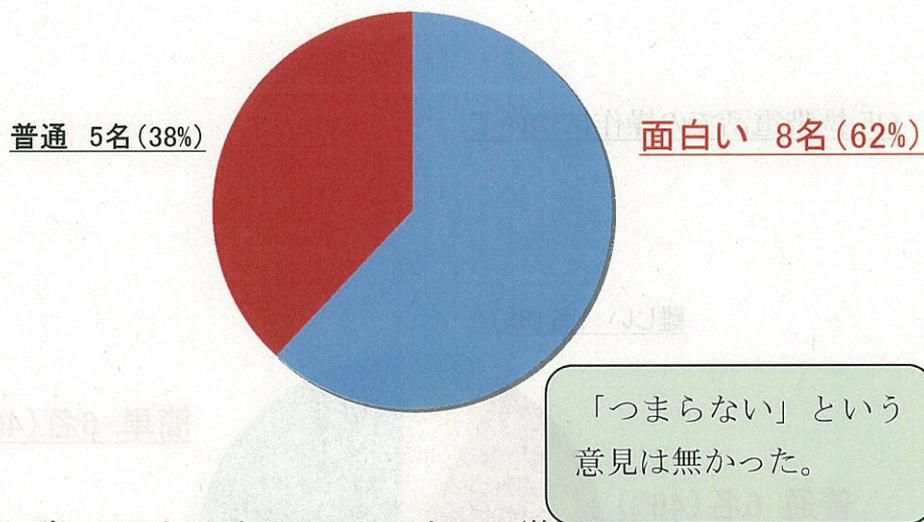


QR コードの読み込みさえ出来れば簡単だが、携帯アプリケーションにあるバーコードリーダーの存在を知らないと難しいと感じる。

Q6.音声ガイドの内容内容について

調査の概要 7

本調査は、高齢者のスマートフォン利用に関する調査の一環として実施された。調査対象は、本市に在住する65歳以上の高齢者であり、調査期間は2023年10月1日から10月31日までである。調査結果は、高齢者のスマートフォン利用に関する意識や課題を明らかにし、今後の施策の参考にすることを目的としている。



Q7.今後、聴いてみたいガイドはどれですか？(複数回答)

1位	観光スポット
2位	お店
3位	美術館
4位	博物館
5位	その他(歴史)

Q8 その他

「季節毎のイベントなどの告知がほしい。」

「市内各所に地域を広げてほしい。」

「歴史に関するガイドがほしい。」

7. 実験の考察

検証期間が年間で最も寒い11月後半から2月末までだったため、風の散歩道を歩く人自体が少なかった。データからはPCへのアクセスが最も多く、興味を持って閲覧するも、携帯からのアクセスはPCの1/5程度にとどまった。さらに、アンケートに答えてくれた方はわずかに13名だったが、概ね満足いただけた内容となった。

懸念する点として、データダウンロード時の通信料がユーザ負担となるため、トッ

ページに注意を促しユーザ管理のもとダウンロードを行っていただいた。

技術的には現在ある技術の組み合わせによるもので、新規に特殊な開発が必要とせず、コストを抑えた制作が可能となった。しかし、携帯各社あるいは製造メーカーにおいて、データ仕様が異なるため、全機種に対応する事が難しく、古い機種や特殊なものについては非対応とした。将来的にはほぼ統一的に PC と同等の仕様になることが見込まれる。

このガイドシステムは観光だけではなく、教育や福祉などを含め広範囲に応用がきき、比較的容易に構築できる点は今後更なる発展の余地がある。

8. 今後の計画

・三鷹市全体へのエリアの拡大

アンケートの要望にもあったが、三鷹市全体をカバーしていれば、いつでもどこでも気軽に情報を入手できる。マップが無くても案内板や各ポイントにおいて、QRコードでのサイトへの誘導が可能。商店街など、店舗や企業を中心としたガイドなど都市部独自のガイド制作が可能。店舗のホームページなどとリンクすれば、さらに詳しい情報や、クーポンなどの特典も得ることができる。

・既存のガイドマップやガイドブックとの協業

様々な団体や個人が、ほぼ同エリアや似たようなガイドマップを出版している中、あえて、音声ガイド用のマップを制作する必要がなく、既存のガイドマップやガイドブックへ QR コードを付加するだけで奥行きのあるガイドを制作することができる。

・美術館や博物館等文化施設への導入

携帯電話を利用する事でほとんど、場所や時間等の制限にとらわれることなく情報を入手することができる。音声ガイドはテキストと違い、より詳細な情報を展示物を見学しながら聴くことができるので絵画の解説や、博物館などでの利用が最適である。

・コンテンツの有料配信

iPod に見られるようなポータブルオーディオが普及し、通勤時、通学時にダウンロード配信を利用しているユーザーが増えてきている。有益な情報はそれ自体が商品価値を持ち、収益を得ることができる。例えばインストラクションや講座など、専門家が自由に世界中への配信が可能。

・教育や福祉の分野への活用

子供向けのコンテンツや、視覚障害者向けのコンテンツなども携帯電話で利用できる。テキストだけではわかりにくい場合は音声などでのフォローが必要となる。また、観光の分野に限らず、交通機関や市政などでの活用も期待できる。